開校52年目 国立市立国立第七小学校 校長室便りNo.9 令和6年(2024年)12月24日

明日で、令和6年度の2学期が終了です。

12月25日(水)は、2学期の終業式です。令和6年度の一番授業日数の多い学期が終わりとなります。12月に入ってから、急に寒さが増してきたこともあって、様々な感染症等による体調不良や欠席も増え、一時期は学級閉鎖の心配もありましたが、無事に2学期を終えられるところまで参りました。この2学期においても、子供たちの安全と安心の学校生活になるようにと、見守り会の皆様、地域の皆様、そして、保護者の皆様の温かい見守りと関わりのお陰様をもちまして、明日2学期の終業式を迎えることができます。この場を借りまして、お礼と感謝を申し上げます。本校への教育活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございました。

この学期を振り返ってみると、夏の暑さがなかなか収まらず、10月中旬に実施した運動会においても、児童の上に設置した熱中症対策の遮光ネットが効果を発揮するほどの暑さでした。また、台風も一度に数個発生したり、世界においては、多くの川で水量が減ったことにより干上がって、川底が見えているようなことがあったり、洪水や台風の被害においても、多くの国で発生したりと人の社会生活に直接的な影響を与える気候変動に関する気象ニュースが多かったように思います。また、社会的にも不安定さを感じてしまうようなニュースも多く聞かれました。国と国、民族と民族、社会と社会等、多くの紛争があり、テレビやニュースのこちら側とその反対側での温度差の違いもあり、自分事には、なかなかできないようなところもあります。

私の小さい頃であれば、見たり聞いたりすることがなかったような世界の様子や日本国内の様々な情報も、瞬時にリアルタイムで知ることができるようになり、心を穏やかにして、楽しく元気に過ごしていくことが難しいような生活環境となってきています。

これから先の未来を見通すのが難しい状況ではありますが、それでも学校は、未来を生きる子供たちにとって、夢や希望、勇気が湧くような社会で、自身の力を発揮できるようにしていく使命があると思っています。国立第七小学校は、一人一人がその子らしく、その子の力を発揮できるようにしていくことを目指して、3学期もまた、取り組んでまいります。

この1年、また、2学期大変にお世話になりました。ありとうございました。引き続きのご理解 とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年の年の瀬でもあります。ご健康でご多幸で、より良い年末年始をお過ごしください。

詩人 故 谷川俊太郎さんを追悼して、本校校歌を録音!

本校の校歌の歌詞を書いていいただいた、詩人の谷川俊太郎さんが亡くなられて、一ヶ月が過ぎました。ご子息で作曲家の谷川賢作さんには、音楽朝会の時に録音をした「もみじ」と「国立市立国立第七小学校校歌」をダウンロードしたCDを送らせていただきました。

実は、CDを送らせていただくために、前もって谷川賢作さんと連絡を取らせていただきました。 その返信の中にあった言葉をご紹介いたします。

『落ち着いたら、七小に伺いたいです。できれば、父との思い出を語りながら、私の歌とピアノで ミニコンサートを子どもたちに聞いて頂けたらなあ、と思います。』

以上のような嬉しいお言葉をいただき、また、実現させたい思いになりました。

約束をしたわけではありませんし、簡単ではありませんが、私の宿題の1つとして実現に向けた 挑戦をしていきたいと思います。

NHKニュースで流れた当日の映像や内容は、現在もNHKの NEWS WEB で見ることができます。 参考までに、URLを載せておきます。

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20241122/k10014646351000.html

3学期の取組を紹介します!

<1月30日(木)~2月1日(土) 展覧会>

3学期には、文化的学校行事である「令和6年度 展覧会」を実施いたします。

今回の展覧会は、前回の開校 5 0 周年記念で開催した際に、多くの方からのご要望があった開催日数について、1月30日(木)、31日(金)、2月1日(土)の3日間にしました。もう少し日数があったら、という声も多く、好評をいただきましたので、今年度は1日増やして実施することにいたしました。多くの方にご覧いただけましたら、有難いところです。

詳細につきましては、3学期になりましたら、お知らせする予定です。

<2月19日(水) 笑顔寄席>

昨年度、実施しました笑顔寄席ですが、今年度も実施いたします。

前回は、噺家や手品師、伝統芸能、歌手、漫才コンビ等々、とても贅沢な内容で、多くの演者の方に来ていただきました。昨年度のことは、本校ホームページの校長室便り令和5年度10月6日付、12月6日付をご覧ください。(http://kunitachi.ed.jp/e107/12/13/Vcms3_00000061.html) 出演者等については、これから、打合せを行います。こちらも、詳細が決まりましたら、お伝えいたします。(ご覧になれるのは、子供たちとなります。ご了承ください。)

令和7年度 コミュニティ・スクールについて

来年度から、本校は、現在設置されている学校評議員会を発展的に解消し、学校運営協議会を 設置してコミュニティ・スクールになります。(学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・ スクールと呼びます。)

何かが大きく変わるというよりは、今ある本校の様々な力を更に活用し、協働した教育活動を 行っていくと言った方が良いと思います。

本校の地域の力である見守り会の皆様、本校のPTAの皆様、育成会の皆様等、本校に関係のある方々の取組に大きな変更はありませんが、強いて言うならば、教育活動にご協力いただく裾野を広げて、学校教育の現場でボランティアとして関わっていただく方々を増やしていくという方向です。具体的なことや詳細については、保護者説明会(2月13日予定)を開催して、説明をさせていただきます。また、コミュニティ・スクールに関連するお知らせ等でご理解とご協力をお願いする予定です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

【校長のつぶやき】 子供たちの「校長先生!」という声掛けは、担任時代に子供たちからの「小畑先生!」の声に重なり、ふっと担任時代の気持ちに返る瞬間です。

見守り会の方々が、登校時に子供たちからの「おはようございます。」「ありがとうございます。」 等の声に元気をもらっている、との話は、本当によく分かります。子供たちの声は、本当に魔法のようであり、一瞬にして元気にさせてくれます。本校の子供たちは、本当に人懐っこい笑顔と挨拶などの声で、多くの大人の皆さんを元気にしています。だからこそ、学校に子供たちの笑顔と元気な声が溢れるように頑張り続けようと思う今日一日でした。